

具体的取組3 制度の周知・相談機能の充実

指標

講座やイベントでのアンケートにおける満足度

目標値 70%以上



達成状況 98%

取組実績

- ・子育て情報誌の発行 4回
- ・区ホームページにおいて子育て支援室の単独ページを作成
- ・お母さんのほっとタイム 6回
- ・親子の絆プログラムBP1 1回
- ・さくらんぼグループ(3歳児) 12回、プレさくらんぼグループ(2歳児) 7回
- ・幼稚園・保育所(園)情報フェア オンライン開催
- ・ペアレントトレーニング 1回



お母さんのほっとタイム 人気講座「和太鼓」

令和3年度の主な取組

- ・子育ての負担軽減やストレス解消を図る講座やイベントを開催
- ・発達障がいに関する相談支援事業や保護者の理解を深めるためのワークショップの実施
- ・子育て相談メールや子育て相談ラインの開設などにより、いつでも保護者の悩みを受け付ける

9

戦略1-1の成果指標

指標

子育てに関する相談やサポートに満足している割合

目標 令和2年度までに70%以上



達成状況 72.9%

10

経営課題 1 子育て・教育環境の一層の充実

2 子ども自身の生きる力の育成支援

具体的取組 1 中学生の基礎学力定着支援

指 標

学習支援事業に参加した生徒の学習意欲の向上や宿題、自主学習習慣の定着、つまづきの解消および基礎学力向上について、いずれも成果があったと感じる学校

目標値 4校

達成状況 4校

取組実績

【旭ベーシックサポート事業】 登録者数268名

区内中学校の空き教室等を活用して、家庭学習等が不十分で学習の支援等が必要な生徒に対し、支援員による宿題・復習サポートを実施し、自主学習習慣を定着させるとともに、基礎学力の向上を図る全中学校で実施

【旭塾】 登録者数 72名

学力向上をめざし、塾代助成制度を活用した民間事業者との協定事業として、専用教材を活用し小学校の教育課程からの復習等、つまづきのある生徒の基礎学力に特化した学習を実施



旭塾 募集チラシ

令和3年度の主な取組

- ・「旭ベーシックサポート事業」を継続して実施
- ・「旭塾」を継続して実施

11

経営課題 1 子育て・教育環境の一層の充実

2 子ども自身の生きる力の育成支援

具体的取組 2 小学生の学力向上支援

指 標

学習支援事業に参加した児童の学習意欲の向上や学習習慣の定着、つまづきの解消および基礎学力向上について、いずれも成果があったと感じる学校

目標値 10校

達成状況 10校

取組実績

【学力アップアシスト事業】 10小学校中6小学校で実施 登録者数395名

放課後の空き教室を活用して、指導員を区内全小学校に配置し、単元ごとに作成した補修プリント学習を中心に繰り返し実施し、児童の学習習慣の定着、つまづきの解消および学力向上をめざす

【児童の学力向上サポート事業】 全10校の第4・5学年で実施 対象者数1,254名
授業中に、各単元が終了するごとに基本問題で構成したテスト(学力分析機能付き単元テスト)を対象とする学年の児童に実施し、児童個々人の理解度を把握し、家庭と連携した対策を図り、基礎学力の定着と学力の底上げを図る



学力分析機能付き
単元テスト



令和3年度の主な取組

- ・「学力アップアシスト事業」を継続実施
- ・「児童の学力向上サポート事業」を継続実施

12

具体的取組 3 小学生の体力・運動能力向上支援

指 標

体力・運動能力向上支援事業に参加した児童の運動能力・体力の向上について、成果があったと感じる学校

目標値 6校以上



達成状況 6校

取組実績

区内小学校の対象とする学年で、走り方、跳び方、投げ方等や運動を楽しむための専門的な技術を持つインストラクターによる出前授業を行い、児童の体力および運動能力向上を目指す「児童の運動能力向上サポート事業」を実施。

10校中6校で実施 延べ1,054名が参加



新森小路小学校 ダンス



生江小学校 なわとび

令和3年度の主な取組

「児童の運動能力向上サポート事業」を継続して実施

13

具体的取組 4 子どもがたくましく生きる力をつける取組

指 標

あさひ学び舎事業に参加した中学生の高等学校等への進学率

目標値 90%



達成状況 100%

取組実績

- 参加登録者数
 中学1年生2名、2年生8名、3年生9名 計19名
 高校1年生12名、2年生4名 3年生8名 計24名 合計43名
- 学習支援138回（中学生）、調理実習7回（中・高生）、コミュニケーション能力向上講座6回（中学生）
 生活力開発支援3回（高校生）、課外活動1回（中・高生）、学習・相談支援107回（高校生）

令和3年度の主な取組

- 様々な家庭要因により、学習・生活習慣が十分身につけていない中学生に対し、家族以外の人達とふれあい、のびのびと学習できる居場所を提供
- 学習支援サポーターによる宿題復習サポートを学年別に、集団及び個別で実施
- 栄養学等や自炊する力をつけるための調理実習と、参加型・ワークショップ形式の学習や討論形式のプログラムを開催
- あさひ学び舎卒業生に対して、自習室を提供し中学生と同日程で学習・相談支援を実施

14